makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

ハンマドリル

回 40mm モデル HR4011C

二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**ハンマドリル**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

<table>
<tr><th colspan="2">主要機能 ＼ モデル</th><th>HR4011C</th></tr>
<tr><td colspan="2">電動機</td><td>直巻整流子電動機</td></tr>
<tr><td colspan="2">電圧</td><td>単相交流 100V</td></tr>
<tr><td colspan="2">電流</td><td>13A</td></tr>
<tr><td colspan="2">周波数</td><td>50-60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>1100W</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大穿孔能力</td><td>コンクリート 40mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">打撃回数</td><td>1,350 ～ 2,750min^{-1}(回 / 分)</td></tr>
<tr><td colspan="2">回転数</td><td>235 ～ 480min^{-1}(回転 / 分)</td></tr>
<tr><td colspan="2">本機寸法</td><td>長さ 468mm ×幅 116mm ×高さ 261mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">質量</td><td>6.3kg</td></tr>
<tr><td rowspan="2">振動 3 軸合成値</td><td>ハンマドリルモード</td><td>7.5m/s^2</td></tr>
<tr><td>ハンマモード</td><td>6.5m/s^2</td></tr>
</table>

・ 振動 3 軸合成値は、EN60745-2-6 規格に基づき測定。
・ 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA［(社) 日本電機工業会］ウェブサイト：(http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html) をご参照ください。
・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-18

・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
・ 作業場は十分に明るくしてください。
・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近付けないでください。
・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
・ 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
・ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠警告

9. 保護めがねを使用してください。

・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音用保護具を着用してください。

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

13. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 使用しない、または修理する場合。
・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠警告

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
＜異常・故障例＞
　・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
　・ 電源コードに深いキズや変形がある。
　・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
　・ 焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
　・ スイッチを入れても動かない等
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

ハンマドリル安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ハンマドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB010-11

⚠警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 穴あけ作業中、本機が振り回されることがあります。使用中は、振り回されないようにサイドハンドルを付け本機を両手で確実に保持してください。
3. 使用中は、工具類（ビットなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
4. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れの恐れがあります。作業前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットなどの工具類や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり異常音がしたときはただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
7. シリカや石綿は人体に有害です。このような材料に穴あけする時は、飛散防止策や防じん対策をしてください。

⚠注意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れのある手袋をしないでください。
3. 作業時はヘルメット、安全靴を着用してください。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
5. 作業直後の工具類（ビットなど)、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 使用前に必ずネジ類にゆるみがないか点検してください。

注

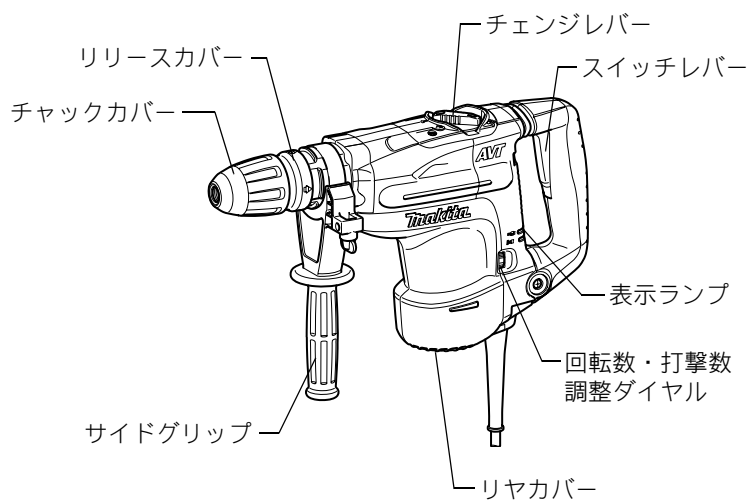
・ 気温が低いとき、あるいは長時間使用しなかったときにはグリスが固くなってモーターが回転しても打撃しない場合があります。このような場合には数分間空運転し、本機があたたまってからご使用ください。
・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 7A	—
$0.75mm^2$	20m	10m	—

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
$1.25mm^2$	30m	15m	10m
$2.0mm^2$	50m	30m	20m

・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

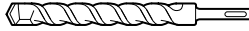
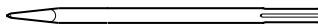
各部の名称および標準付属品

標準付属品

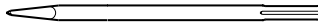
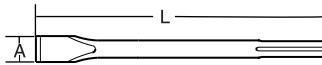
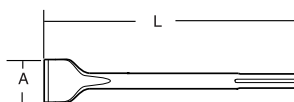
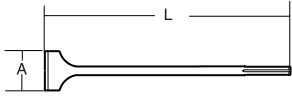
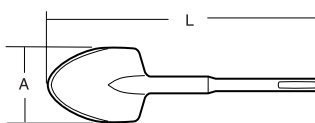
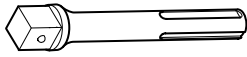
- ストッパポール
- ビット用グリス（100g）
- プラスチックケース

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="4">超硬ドリル
4 × ＝刃先 4 枚付</th></tr>
<tr><th>錐径 (mm)</th><th>部品番号</th><th>全長 (mm)</th><th>最大穿孔深さ (mm)</th></tr>
<tr><td>10</td><td>A-17382</td><td rowspan="15">305</td><td rowspan="18">165</td></tr>
<tr><td>10.5</td><td>A-17398</td></tr>
<tr><td>11</td><td>A-17407</td></tr>
<tr><td>12</td><td>A-17413</td></tr>
<tr><td>12.5</td><td>A-17429</td></tr>
<tr><td>12.7</td><td>A-17435</td></tr>
<tr><td>13.5</td><td>A-17441</td></tr>
<tr><td>14.3</td><td>A-17457</td></tr>
<tr><td>14.5</td><td>A-17463</td></tr>
<tr><td>16</td><td>A-17479</td></tr>
<tr><td>16.5</td><td>A-19233</td></tr>
<tr><td>17</td><td>A-17485</td></tr>
<tr><td>17.5</td><td>A-17491</td></tr>
<tr><td>18</td><td>A-17500</td></tr>
<tr><td>19</td><td>A-17516</td></tr>
<tr><td>20</td><td>A-17522</td><td rowspan="3">285</td></tr>
<tr><td>21.5</td><td>A-17538</td></tr>
<tr><td>22</td><td>A-17544</td></tr>
<tr><td>25(4X)</td><td>A-17550</td><td>320</td><td>200</td></tr>
<tr><td>28(4X)</td><td>A-17566</td><td rowspan="5">370</td><td rowspan="5">250</td></tr>
<tr><td>32(4X)</td><td>A-17572</td></tr>
<tr><td>35(4X)</td><td>A-17588</td></tr>
<tr><td>38(4X)</td><td>A-17594</td></tr>
<tr><td>40(4X)</td><td>A-30455</td></tr>
</table>

別販売品のご紹介

<table>
<tr><th colspan="4">超硬ドリル
4 × ＝刃先 4 枚付</th></tr>
<tr><th>錐径 (mm)</th><th>部品番号</th><th>全長 (mm)</th><th>最大穿孔深さ (mm)</th></tr>
<tr><td>16(4X)</td><td>A-19392</td><td rowspan="15">540</td><td rowspan="4">400</td></tr>
<tr><td>17.5(4X)</td><td>A-19401</td></tr>
<tr><td>18(4X)</td><td>A-19417</td></tr>
<tr><td>19(4X)</td><td>A-19423</td></tr>
<tr><td>20(4X)</td><td>A-19439</td><td rowspan="11">420</td></tr>
<tr><td>21.5(4X)</td><td>A-19445</td></tr>
<tr><td>22(4X)</td><td>A-19451</td></tr>
<tr><td>24(4X)</td><td>A-19467</td></tr>
<tr><td>25(4X)</td><td>A-19473</td></tr>
<tr><td>26(4X)</td><td>A-19489</td></tr>
<tr><td>28(4X)</td><td>A-19495</td></tr>
<tr><td>30(4X)</td><td>A-19504</td></tr>
<tr><td>32(4X)</td><td>A-19510</td></tr>
<tr><td>35(4X)</td><td>A-19526</td></tr>
<tr><td>38(4X)</td><td>A-19532</td></tr>
<tr><td>40(4X)</td><td>A-30461</td><td>570</td><td>450</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="2">ブルポイント
ハツリ、破砕用</th></tr>
<tr><th>全長 (mm)</th><th>部品番号</th></tr>
<tr><td>280</td><td>A-17326</td></tr>
<tr><td>400</td><td>A-17332</td></tr>
<tr><th colspan="2">スーパーブルポイント
太径、重作業用</th></tr>
<tr><td>400</td><td>A-33146</td></tr>
</table>

別販売品のご紹介

パワーブルポイント ハイス鋼を刃先に使用	
全長（mm）	部品番号
240	A-41408
280	A-41414

コールドチゼル 溝切り、角出し、研削用	
寸法 (A × Lmm)	部品番号
25 × 280	A-17348
25 × 400	A-17354
スーパーコールドチゼル 太径、重作業用	
26 × 400	A-33152

スケーリングチゼル 溝つき用	
寸法 (A × Lmm)	部品番号
50 × 400	A-17360

スコップ 土掘り用	
寸法 (A × Lmm)	部品番号
105 × 400	A-17653

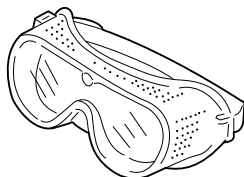
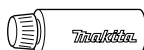
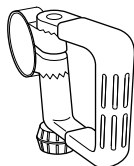
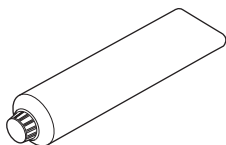
別販売品のご紹介

タイルチゼル タイル剥がし用	
寸法 (A × Lmm)	部品番号
50 × 300	A-17376

ケミカルアンカアダプタ	
角ドライブ (mm)sq	部品番号
12.7	A-19847
19	A-19853

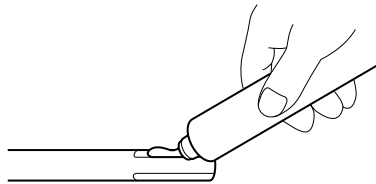
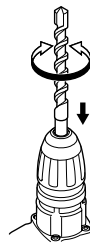
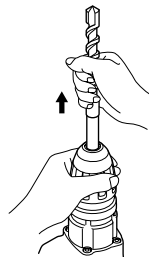
<table>
<tr><th colspan="4">コアビット
コンクリートの大径穴あけ用</th><th>センター
ビット
穴あけ位置
決め用</th><th>アダプタ
センタビット、
ロッド含む</th><th>ロッド
コアビット、
アダプタ
取りはずし用</th></tr>
<tr><th>錐径
(mm)</th><th>部品番号</th><th>全長
(mm)</th><th>最大穿孔
深さ
(mm)</th><th>部品番号</th><th>部品番号</th><th>部品番号</th></tr>
<tr><td>25</td><td>A-21945</td><td rowspan="9">150</td><td rowspan="4">200</td><td rowspan="4">A-44030</td><td rowspan="4">A-19358</td><td rowspan="4">A-44052</td></tr>
<tr><td>30</td><td>A-21951</td></tr>
<tr><td>35</td><td>A-21967</td></tr>
<tr><td>40</td><td>A-21973</td></tr>
<tr><td>45</td><td>A-21995</td><td rowspan="5">315</td><td rowspan="5">A-44046</td><td rowspan="5">A-19364</td><td rowspan="5">A-44068</td></tr>
<tr><td>54</td><td>A-22006</td></tr>
<tr><td>65</td><td>A-22012</td></tr>
<tr><td>79</td><td>A-22028</td></tr>
<tr><td>105</td><td>A-22034</td></tr>
</table>

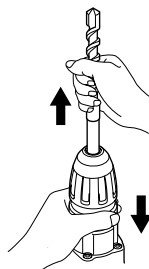
別販売品のご紹介

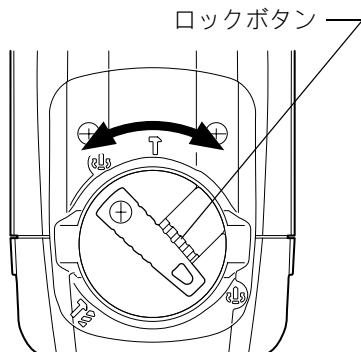
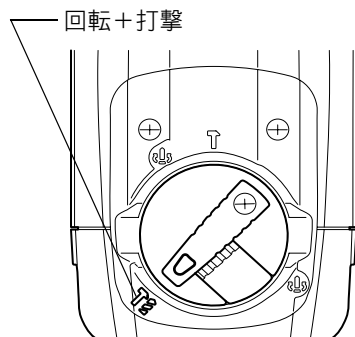
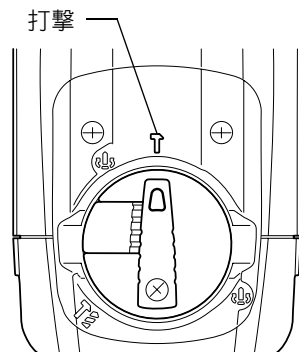
・ セーフティゴーグル（保護メガネ）
部品番号 191686-2

・ ハンマ用グリス（30g）
部品番号 A-42999

・ サイドハンドル（ハツリ・破砕作業用）
部品番号 134890-0

・ ビット用グリス（100g）
部品番号 A-43000

ビットの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告
ビットの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。

取り付け方

・ ビットのチャック部は常にきれいにし、付属のビット用グリスを塗布してください。

・ ビットを差し込んでください。ビットを回しながら位置を合わせ、奥まで差し込んでください。

・ ビットを引っぱって抜けないことを確認してください。

取りはずし方

・ リリースカバーをいっぱいまで引いて、ビットを引き抜いてください。

チェンジレバーの操作

・ チェンジレバーはロックボタンを押しながら操作してください。

・ 穴あけをされる場合は、チェンジレバーの を にセットしてください。回転＋打撃になります。ドリルは超硬ドリルをお使いください。

・ ハツリ、破砕をされる場合は、チェンジレバーの を にセットしてください。打撃になります。工具はブルポイントなどをお使いください。

注

・ チェンジレバーの切り替えは停止のときに行ってください。
・ チェンジレバーは確実に切り替えてください。途中の位置で使用されますと切替機構の寿命を縮める恐れがあります。

使い方

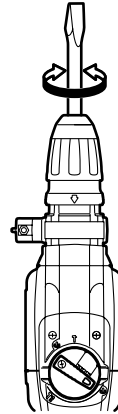
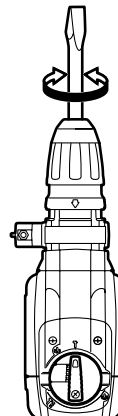
ビットの角度の決め方（ハツリ・破砕をする場合）

⚠警告

ビットの角度を決める際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・　電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。

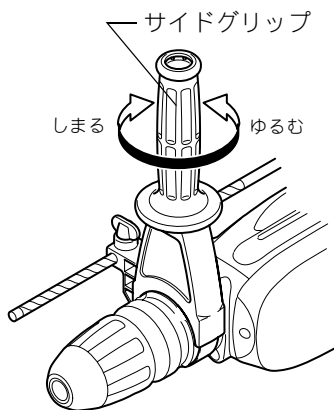
・　12 段階の角度で固定できます。

1. チェンジレバーの　を　にセットしてください。ビットを回して角度を決めてください。

2. チェンジレバーの　を　にセットしてください。ビットを少し回して固定されていることを確認してください。

サイドグリップについて（ハツリ・破砕、穴あけ作業兼用）

⚠警告

穴あけをされる場合コンクリート壁の貫通時や鉄筋などに刃先が接触した場合に、機械が反動で回ることがありますので、サイドグリップをしっかり固定し機械を両手で確実に保持してください。

・ 確実に保持していないと、事故の原因になります。

・ サイドグリップの位置を変えたいときは、左へ回すとゆるみますので、作業のしやすい位置にしっかり固定してください。なお、ストッパポールを使用しますと、機械とストッパポールがあたって、グリップが回らない位置もあります。

スイッチの操作

⚠警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。

・ スイッチはスイッチレバーを引くと入り、離すと切れます。

使い方

回転数・打撃数調整ダイヤルの操作

・　作業内容により回転数・打撃数を無段階に調整することができます。
・　数字が大きくなるほど回転数・打撃数が多くなります。

回転数・打撃数の目安

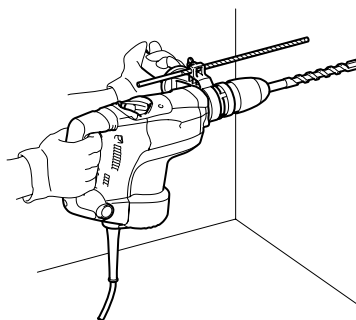
回転数・打撃数調整ダイヤル	回転数 / 分	打撃数 / 分
5	480	2750
4	440	2550
3	360	2050
2	270	1550
1	230	1350

穴あけ方法

⚠ 警告

コンクリート壁の貫通時や鉄筋などに刃先が接触した場合に、機械が反動で回ることがありますので、サイドグリップをしっかり固定し機械を両手で確実に保持してください。

・　確実に保持していないと、事故の原因になります。

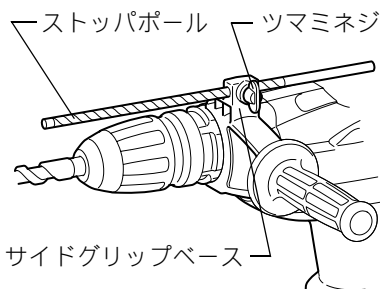
1. チェンジレバーの を (回転＋打撃)（ハンマドリルモード）にセットしてください。
2. 穴あけ位置にドリルビットの先端を当ててからスイッチの引金を引きます。
3. 本機が浮き上がらない程度に軽く押し付けて作業してください。無理に押さえつけても作業能率は上がりません。
4. 深い穴で粉塵がつまりやすいときは、超硬ドリルを回転させながら大きく前後させ粉塵を排出させてください。

トルクリミッタについて

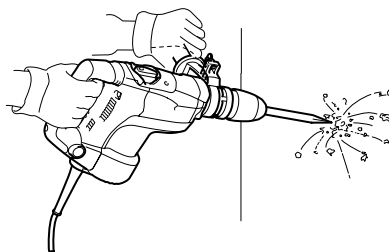
・ ビットに所定のトルクがかかると、トルクリミッタが作動し、ビットにモータの回転が伝わらない構造となっています。
・ トルクリミッタが作動したときは、スイッチの引金を戻せば通常の作動できる状態に戻ります。

注

・ トルクリミッタが作動したときは、すぐにスイッチを切ってください。

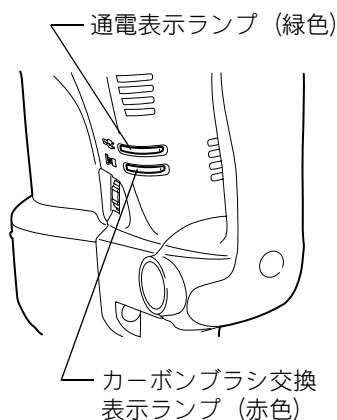
ストッパポールの使い方

・ 同じ深さの穴をたくさんあけたいときにお使いになると便利です。ストッパポールはサイドグリップベースについているツマミネジによって調節できます。

ハツリ・破砕方法

1. チェンジレバーの ⌂ を ⊤（打撃）（ハンマモード）にセットしてください。
2. ハツリ・破砕は本機を無理に押しつけても決して作業能率は上がりません。本機が浮き上がらない程度に押えて作業してください。

保守・点検について

表示ランプについて

通電表示ランプ（緑色）

・ 電源プラグを電源コンセントにつなぐと通電表示ランプ（緑色）が点灯します。スイッチを入れると正常に作動する状態であることを表わします。

・ 次のような症状がでた場合には、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

	症状	原因
①	電源プラグを電源コンセントにつないでも通電表示ランプ（緑色）が点灯しない。	電源コードあるいはコントローラの故障です。
②	通電表示ランプ（緑色）は点灯しているがスイッチを入れても作動しない。	カーボンブラシの寿命、コントローラ、モーターあるいはスイッチの故障です。

カーボンブラシ交換表示ランプ（赤色）

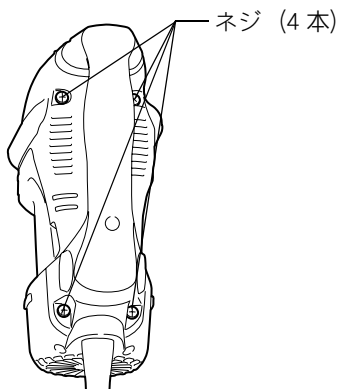
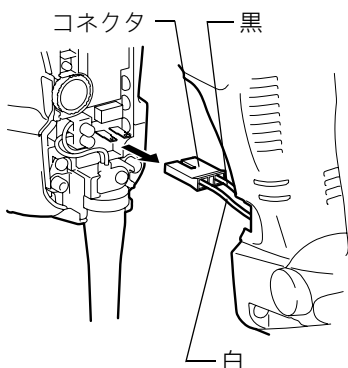
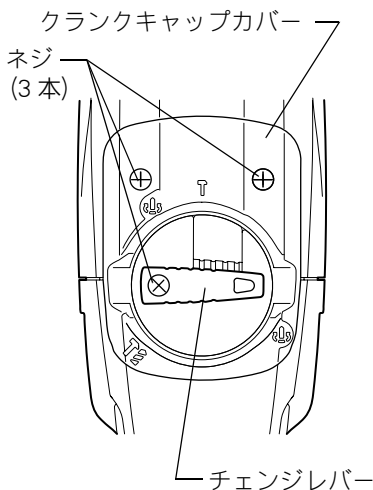
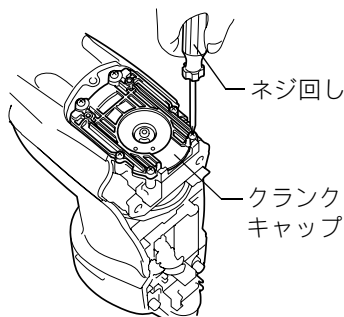
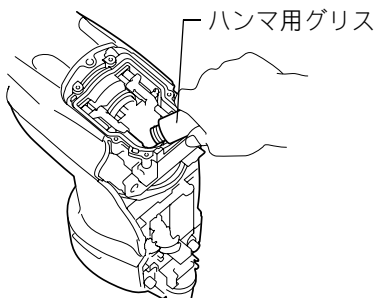
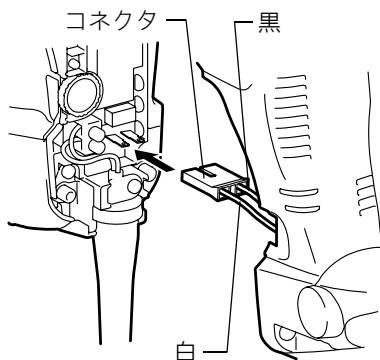
・ カーボンブラシ寿命のおよそ 8 時間前になると点滅します。電源プラグを電源コンセントから抜くまで点滅しつづけます。
・ カーボンブラシの交換と同時に本機の保守・点検を行ってください。

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・　電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

グリスの交換

- 本機はグリス密封式のため常時補給する必要はありませんが、グリス交換はカーボンブラシ交換のときに行ってください。
- グリス交換は数分間空運転し機体をあたためてから行ってください。
- 4 本のネジをネジ回しでゆるめ、ハンドルを取りはずしてください。
- ハンドル側と本体側をつないでいるコネクタを抜いてください。

- 3 本のネジをゆるめチェンジレバーをはずします。
- クランクキャップカバーをはずします。

・ 6 本のネジを＋ネジ回しでゆるめ、クランクキャップをはずします。

・ 本機先端を上に向けてグリスをクランク室に古いグリスを溜めてから布で拭き取り、新しいグリス（別販売のマキタハンマ用グリス 60g）を入れてください。このとき、グリスを規定量（60g）以上入れますと、打撃不良などの故障の原因になりますので、必ず規定量にとどめ、入れ過ぎないようにしてください。

・ ハンドル側から出ているコネクタを本体側にしっかり差し込んでからハンドルを組み付けてください。

注

・ 本機先端を上に向けてグリスを拭き取る際、又はハンドルを組み付ける際には本機から出ている端子・配線などを傷つけないように注意してください。
・ クランクキャップを締め付けるときは、クランクキャップが樹脂ですので、締めすぎないように注意してください。

保守・点検について

本機のお手入れ

・　乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・　修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
福島営業所	〈0243〉(22) 1204
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈048〉(976) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(25) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(85) 4751
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(419) 0561
名古屋営業所	〈052〉(419) 0561
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
津営業所	〈059〉(232) 2446
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6746) 7220
大阪営業所	〈06〉(6746) 7220
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715

882231B1

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)